

本校の教育

【本校の概要】

本校は、信夫山の北側にあり、福島市の中心部から国道4号線を仙台方面に北上し、松川橋手前を左折して200mほどの場所にあります。

本校は、知的障がいのある児童生徒を対象とする、福島県で初めての知的障がい養護学校として昭和40年4月に開校し、小学部と中学部が設置されました。また、昭和47年4月に県内で初めて高等部が設置され、現在に至っています。

【本校の経営方針】

- 学校は、かけがえのない子どもたちの「心の命」と「体の命」をお預かりしています。それらを全力で守ります。(授業の充実、凡事徹底)
- 子どもたちの将来の自立と社会参加のために、どのような力を付けていくことができるか、常に目の前の子どもを観て考えます。
- 子どもや保護者、地域との信頼関係の構築に努めます。

【本校の沿革】

- 昭和40年 4月 福島市立福島養護学校開校 (小・中各3学級、福島第四小学校仮校舎)
- 昭和41年 4月 校舎移転
- 昭和42年 3月 校章制定
- 昭和47年 4月 高等部開設
- 昭和54年12月 養訓棟完成
- 昭和57年 3月 校旗制定
- 平成 7年 5月 同窓会設立
- 平成15年 5月 早期教育相談ひよこ教室開設
- 平成20年 9月 プレハブ作業棟完成
- 平成24年10月 第50回東北特別支援教育研究大会
- 平成26年10月 創立50周年記念式典・福養祭
- 平成31年 3月 仮設小学部棟完成
- 令和 3年 4月 校名変更「福島市立ふくしま支援学校」
- 令和 3年 6月 新校舎棟・ものづくり棟完成
- 令和 4年 4月 校歌歌詞一部変更
- 令和 5年 6月 新管理棟・体育館完成
- 令和 6年 3月 駐車場完成

本校の教育目標

児童生徒一人一人の教育的ニーズに応じて、心身の調和的な発達を図り、社会の一員として、豊かな心で主体的に生きる人間の育成に努める。

重点努力事項

障がいの理解に立つ、教育支援と教育環境づくり (指導内容・方法・教育環境の改善・充実を図り、個に応じた指導支援の充実に努める。)

めざす学校像

「ともに歩み ともに育つ」特別支援学校の理念を基盤として一人一人の教育的ニーズに応える教育目標の具現に努める。

めざす児童生徒像

あかるく
やさしく
たくましく

めざす教師像

- ・児童生徒、保護者から信頼される教師
- ・自己研修に励む教師
- ・互いに認め、支え合う教師

小学部

- ① のびのびと活動する子
- ② みんなと仲良くする子
- ③ げんきに生活する子

中学部

- ① 自分の気持ちを相手に伝え、意欲的に生活する生徒
- ② 素直な心で相手の話を聞き、みんなと仲良くする生徒
- ③ 健康に気を付け、粘り強く最後まで取り組む生徒

高等部

- ① 自ら学び、考え、行動する生徒
- ② 社会のきまりを守り、積極的に集団活動に参加する生徒
- ③ 心身ともに健康で、何事にも粘り強く取り組む生徒

就 労

自立と
社会参加
豊かな心
で主体的
に生きる

保育所・幼稚園など

◎基本的な生活習慣

- 日常生活の指導
- 生活単元学習

◎身近な人との関わり

- 生活、国語、算数、音楽、図画工作、体育
- 自立活動

◎社会性主体性

- 学級活動
- クラブ活動
- 学校行事

- 日常生活の指導
- 生活単元学習
- 作業学習(現場実習)

- 国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育
- 総合的な学習の時間
- 自立活動

- 学級活動
- 学校行事

- 日常生活の指導
- 生活単元学習
- 作業学習(現場実習)

- 国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、職業、家庭、選択教科
- 総合的な探究の時間
- 自立活動

- ホームルーム活動
- 生徒会活動
- 学校行事

年間行事

月	行事名	月	行事名	月	行事名
4	入学式、第1学期始業式	8	第2学期始業式	1	第3学期始業式
4	個別教育懇談	9	修学旅行(中3)、宿泊学習(高2)	1	合同卓球・ボッチャ大会(中)
4	授業参観、PTA総会	9	授業参観、個別教育懇談	1	新入生オリエンテーション
5	避難訓練	10	合同スポーツ大会(中)	1	地区合同作品展
5	現場実習(中・高)	10	なかよし交流会(小6)	1	生徒会役員選挙(高)
5	運動会(小)	10	福養祭	1	授業参観、個別教育懇談
6	鑑賞教室	10	現場実習(中・高)	2	卒業生を送る会
6	宿泊学習(小5、6)(中1、2)	11	修学旅行(小6)	2	卒業式(高)
7	修学旅行(高3)、遠足(高1)	11	高等部入学者選考[休業日]	3	卒業式(小・中)
7	第1学期終業式	12	第2学期終業式	3	修了式